

**授業概要**

本講義では、中小企業に関する理論と実態を分かりやすく解説する。具体的には、中小企業の位置づけや役割の歴史的変遷、中小企業への政策的支援のあり方と地域経済活性化のあり方、中小企業の今後の動向、その経営方式や国際比較について講義する。

**授業計画**

第1回	ガイダンス～中小企業論について～
第2回	中小企業とは何か
第3回	日本経済と中小企業
第4回	大企業と中小企業
第5回	資金調達と中小企業
第6回	中小企業金融
第7回	中小企業の経営
第8回	中小企業と日本産業の国内生産性
第9回	経営分析と中小企業
第10回	中小企業の技術構造と流通構造
第11回	中小企業政策の特徴
第12回	M&Aと中小企業
第13回	中小企業の発展と問題
第14回	中小企業の役割と課題
第15回	総まとめ
第16回	定期試験

**到達目標**

中小企業の歴史と変容についての知識を深めることと経済社会において中小企業が果たす役割とその意義について分析的に考える力を身につけることを目指す。

**履修上の注意**

問題点について関心を持ち、自ら積極的に調べることが望ましい。学生の理解度や関心度に合わせ、授業計画を一部変更する場合がある。

**予習復習**

予習は前もって配布する資料を勉強するように努めること。授業後は前回の配布資料をもう一度勉強し、どこが分からないかを明確にし、次の授業で質問をするようにして欲しい。

**評価方法**

出席、授業態度、レポート、課題、試験などにより総合評価する。

**テキスト**

特定のテキストは使用しない。授業で資料を配布する。